

平成28年度 女性医師支援事業連絡協議会
女性医師支援センター事業ブロック別会議 開催報告

中部ブロック

(石川・愛知・富山・岐阜・福井・三重・静岡)

代表

静岡県医師会 担当理事
小林 利彦

平成28年度日本医師会女性医師支援センター事業「中部ブロック会議」

平成28年11月13日（日）

静岡県男女共同参画センター「あざれあ」2階会議室

・ 議題

（1） 報告事項

① 日本医師会女性医師支援センター事業の実施状況について

② 中部ブロック各県における取り組みについて

（2） 協議事項

① 中部ブロック各県の今後の連携について

② 日本医師会への要望事項について

③ 平成28年度日本医師会女性医師支援事業連絡協議会での報告担当県
について：静岡県

④ 次年度の開催担当県について：石川県

石川県女性医師支援センター 活動内容

- メンター：14病院・21名
相談対応・座談会・情報提供
- コーディネーター：6名
連絡会・茶話会・懇談会・HP等の企画

◇「女性医師の生き方セミナー」 3月11日

◇大学講義

金沢大学医薬保健学域医学類総括講義

(9月15日)

金沢医科大学集中講義

(10月6日)

◇和菓子づくり交流会（婚活交流会）（10月29日）

独身女性医師の出会いのきっかけ

◇女性医師勤務状況調査の実施 (9月12日)



愛知県医師会

- 「愛知県医師会イクボス大賞」実施企画
若手医師の仕事・育児両立に向けた環境整備に努める上司の事例

- 「医学生、研修医等を
サポートするための会」
平成29年1月20日（金）

第1部：講演

名古屋大学からの
メッセージ

第2部：体験談

キャリアとの両立について

第3部：懇親会

医学生、研修医等をサポートするための会

日時：平成29年1月20日（金）18:00～20:15（17:30受付開始）
会場：名古屋大学医学部・大学院医学系研究科 基礎研究棟3階第2講義室
所在地：名古屋市昭和区鶴舞町65

* 託児室(無料)を設置しますので、利用を希望される方は「託児室利用申込書」を愛知県医師会医療業務部地域医療第3課(TEL:052-241-4143)へ請求し、12月26日(月)までにFAXにてお申し込みください。《託児時間:18:00～20:30(受付開始 17:45～)》

《第1部 講演:名古屋大学からのメッセージ》

- ◆開会の辞 柵木 充明 愛知県医師会 会長
- ◆司会 石黒 直樹 名古屋大学医学部附属病院 病院長
- ◆講演1 「国連で世界トップ10に選ばれた名古屋大学:その現状と課題」【18:05～18:15】
松尾 清一 名古屋大学 総長
- ◆講演2 「名古屋大学における男女共同参画推進の取り組み」【18:15～18:30】
三枝 麻由美 名古屋大学男女共同参画室 准教授
- ◆講演3 「医学部における女性リーダーの育成」【18:30～18:40】
高橋 雅英 名古屋大学医学部長・大学院医学系研究科長
- ◆講演4 「持続可能なワークライフバランスの実現を目指して」【18:40～18:55】
竹本 さやか 名古屋大学環境医学研究所 教授

予約不要

富山県医師会

- 女性医師等相談窓口
- 女性医師コーディネーターによる
「病院巡回相談」 毎年2-5施設
社労士会・医療アドバイザーも出席
- 富山大学座談会
- 富山大学3年生への講義
- 「プロジェクト2020.30」 地区懇談会
- 男女共同参画委員会
- 「働く医師の応援ハンドブック」 配布



岐阜県医師会 男女共同参画事業

- 平成22年度～「岐阜県医師会 女性医師等就労支援事業」→平成28年度から「医師ワークライフバランス推進事業」と改称

- 「**新入研修医welcome party**」 (平成26年度～行政・病院協会・県医師会共催)

- 病院訪問事業・大学医学部との連携強化

- 「**医師のためのワークライフバランスハンドブック GIFU**」作成

- 医師の勤務環境調査

(平成28年度)

- 女性医師等 相談員養成のための研修会

- 男女共同参画講演会 (岐阜大学医学部4年カリキュラム1単位)

- 医学生・研修医等をサポートするための会

「共働き夫婦の泣き笑い人生

～ワークライフシナジーをめざして」

岐阜県医師ワークライフバランス推進事業
平成28年度 岐阜県医師会
男女共同参画講演会

関係各位
岐阜県医師会では、岐阜県の委託を受け、医師ワークライフバランス推進事業(旧:女性医師等就労継続支援事業)を行っております。今般、女性医師等が仕事と家庭を両立し、継続して働きやすい勤務環境整備推進の啓発、キャリアアップの実例を先輩医師に学ぶことなどを目的に上記講演会を下記の通り開催いたします。
男女を問わず、医学生から病院開設者まで多数の方々のご参加をお待ちしております。

日時 平成28年**11月17日(木)** 18:00～19:30
場所 **岐阜大学医学部附属病院**
1階多目的ホール
〒502-1194 岐阜市柳戸1-1 TEL:058-230-6000(代)

- 講演(各15分)
座長:岐阜大学医学部附属地域医療医学センター助教
岐阜県医師会男女共同参画委員会委員 操 奈美 先生
(1) 女性外科医師のキャリアパス
岐阜県医師育成・確保コンソーシアム助教 森光 華澄 先生
(2) 産休・育休・仕事復帰にまつわる問題～当教室を例に～
岐阜大学医学部附属病院麻酔科疼痛治療科併任講師 福岡 尚和 先生
- 特別講演(60分)
座長:岐阜県医師会男女共同参画委員会委員長 田中 孜 先生
202030 をめざして ～女性も輝く時代の男女共同参画～
日本循環器学会 男女共同参画委員会 委員長
大阪大学総長特命補佐・保健センター長 瀧原 圭子 先生
- 質疑応答

※本講演会は日医生涯教育制度指定研修会です。(1単位/カリキュラムコード:1・10)

主催:岐阜県医師会、岐阜県
共催:岐阜大学医学部、岐阜大学医学部附属病院、岐阜大学医師会、
岐阜大学医学部・同附属病院女性医師就労支援の会、
岐阜大学医学部附属地域医療医学センター、岐阜大学医学教育開発研究センター

福井県医師会

- 「女性医師対策委員会」の活動報告

 - 福井大学との連携強化
 - 女性医学生との交流会
 - 個別ヒアリング対応

- 「ふくい女性医師支援センター」
→福井県医師会館

ふくい女性医師支援センター

女性医師の様々な悩みやご相談をお受けしています
TEL 0776-24-5055
月曜日～金曜日(祝日、年末年始除く) 9:00～17:00

支援センター トピックス コーディネーター紹介 県担当者 News Letter アクセス 問合せ

ふくい医師支援センターとは…
「医師として…」「女性として…」そして「母として…」それぞれが輝けるよう支援することを目的として、福井県医師会館に設置されました。

家庭 家事 子育て 仕事 復職

ふくい女性医師支援センターは、女性医師が結婚・出産後も診療現場でいきいきと働きつづけられるようなサポートをしています。

■新着情報
2016/2/26 交流会(ママドクターの会)の案内を掲載しました(案内掲載:トピックス欄参照)
2016/1/18 女性医師支援センターは新福井県医師会館へ移転しました(アクセス欄参照)
2016/1/14 研修会情報を掲載しました(案内掲載:トピックス欄参照)

検索

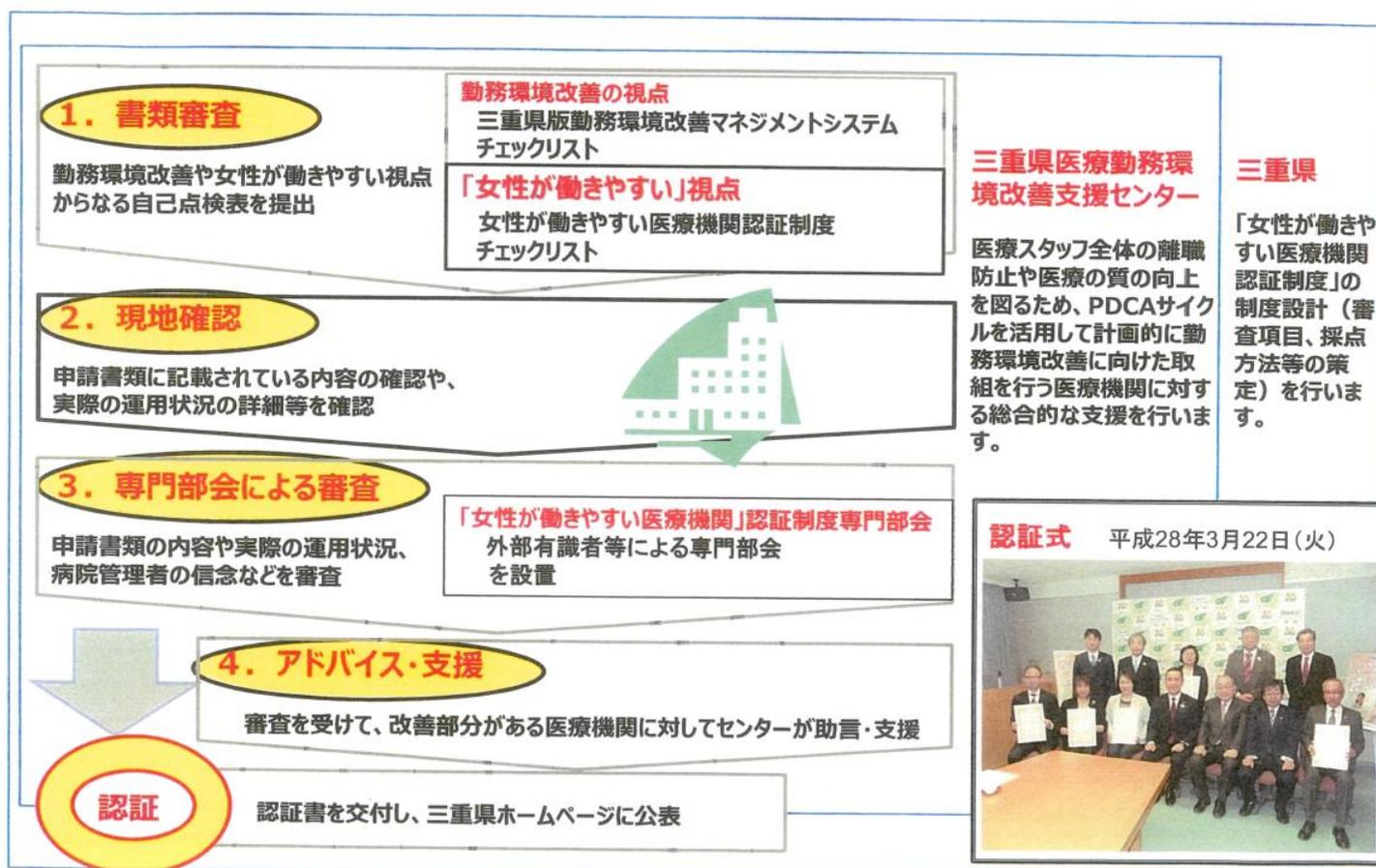
三重県医師会

- 三重県 「女性が働きやすい医療機関認証制度」の制度設計

- 「三重県医療勤務環境改善支援センター」との協働

* 平成27年度時点
5医療機関が認証

「女性が働きやすい医療機関」認証制度の流れ



静岡県医師会 女性医師支援委員会

- 「浜松医科大学女性医師支援センター」 (2013年2月～)

→ 「静岡県女性医師支援事業」として協働

- 静岡県医師会

「女性医師支援委員会」設置 (2015年7月)

年2回の委員会

「女性医師ロールモデル講演会」

「女性医師支援フォーラム」

各種男女共同参画イベント参加

HP作成など

- 「男女共同参画委員会」への名称変更予定

別紙②

日時 平成28年9月30日(金)
17:30~19:00

会場 浜松医科大学医学部附属病院 多目的ホール
参加無料(申込締切:9月16日)
※お弁当をご用意しています。数に限りがありますので、終了の際にはご容赦ください。

「仕事と家庭の両立を目指して」
司会:小倉 廣之(浜松医科大学 乳癌外科 病院講師)

- 開会の挨拶・静岡県医師会の紹介
小林 利彦(静岡県医師会 理事)
- 講演会
 - i) 研修医での出産を通して
小野 愛子(浜松医科大学医学部附属病院 救急部 医員)
 - ii) 女性医師との結婚を通して ~ワークライフバランスの重要性~
安田 日出夫(浜松医科大学 浜松医科大学 胃腸内科 講師)
 - iii) 16年間走り続けて ~学位・専門医・指導医・子育て~
米本 崇子(静岡県立総合病院 糖尿病内分泌内科/遺伝子診療科)
- 座談会
座長:小倉 廣之(浜松医科大学 乳癌外科 病院講師)
- 閉会の挨拶
金山 尚裕(浜松医科大学 理事・副学長)

申込問合せ お名前・ご所属をご明記の上、下記までご連絡ください。
又、託児希望の方はお知らせください。
浜松医科大学 女性医師支援センター
TEL&FAX: 053-435-2380
E-mail: shusanki@hama-med.ac.jp

無料託児
あります!
※申込は女性医師
支援センターまで

主催:静岡県医師会・ふじのくに地域医療支援センター・浜松医科大学女性医師支援センター

中部ブロックとしての今後の展望？

- 中部7県担当理事の情報共有・連携活動等の強化
- 担当理事またはコーディネーター等のネットワーク構築
（メーリングリストの作成など）
- 日本医師会「女性医師支援センター」
「女性医師バンク」との連携強化
- 年に1回のブロック会議＋日本医師会報告が基本？
 - より広域での支援・啓発活動
 - 実績につながる活動・県行政との連携強化
 - 勤務医部会・委員会等による各種事業との関係
 - 大学病院（研修医ほか）・医学生との交流強化など